

平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月13日

上場取引所 東

上場会社名 ビリングシステム株式会社

コード番号 3623 URL <http://www.billingsystem.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO (氏名) 江田 敏彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼管理本部長 (氏名) 住原 智彦

TEL 03-5501-4400

四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績(平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	740	2.9	79	82.2	79	83.3	65	80.0
26年12月期第2四半期	719	8.3	43	△41.8	43	△39.4	36	105.1

(注)包括利益 27年12月期第2四半期 72百万円 (114.3%) 26年12月期第2四半期 33百万円 (65.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	41.80	41.52
26年12月期第2四半期	23.63	23.13

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年12月期第2四半期	6,084	1,747	27.9
26年12月期	6,395	1,675	25.5

(参考)自己資本 27年12月期第2四半期 1,700百万円 26年12月期 1,630百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	7.50	7.50
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	7.50	7.50

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年12月期の連結業績予想(平成27年1月1日～平成27年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,445	1.3	100	△7.4	99	△7.8	79	△10.6	50.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年12月期2Q	1,629,100 株	26年12月期	1,621,600 株
② 期末自己株式数	27年12月期2Q	47,500 株	26年12月期	47,500 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年12月期2Q	1,578,824 株	26年12月期2Q	1,551,300 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業務見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定常的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財務状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

※当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページで記載する予定です。

- ・平成27年8月27日（木）・・・機関投資家向け決算説明会
- ・平成27年9月24日（木）・・・個人投資家向け決算説明会

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、原油価格の下落や円安・株高傾向が続き、消費の持ち直しや企業収益の改善等、引き続き緩やかな回復基調で推移しております。一方、海外においては、米国経済は緩やかな回復基調にあるものの、ギリシャの債務問題や中国経済の減速懸念等、景気動向を大きく左右する不安要素も存在しており、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社グループは、既存顧客へのサービスの深耕と新規顧客獲得のため、積極的な営業を展開してまいりました。

新規事業として取り組んでおりますモバイル決済サービスにつきましては、運営母体企業の合併に係る各種対応・準備が整ったため、当期より本格展開に向けた取り組みを開始しております。また、タブレットPOSソリューション「PowaPOS」の日本での販売も開始しております。

業績全般につきましては、クイック入金サービス及び収納代行サービスの売上高が好調に推移し見込みを上回りました。この結果、全体の売上高も予算比上振れで推移しております。

利益面は、利益率の高いクイック入金サービスの売上高が、見込みを上回ったことや販売費及び一般管理費を抑制して運用したことなどから、営業利益・経常利益・四半期純利益ともに予算を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高740,951千円（前年同四半期売上高719,996千円）、営業利益79,367千円（前年同四半期営業利益43,563千円）、経常利益79,176千円（前年同四半期経常利益43,201千円）、四半期純利益65,992千円（前年同四半期純利益36,654千円）となっております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は6,084,445千円（前連結会計年度末6,395,068千円）となり310,622千円減少いたしました。その主な要因は、現金及び預金の減少337,077千円などによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は4,336,558千円（前連結会計年度末4,719,430千円）となり382,871千円減少いたしました。その主な要因は、預り金の減少356,198千円などによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,747,887千円（前連結会計年度末1,675,637千円）となり72,249千円増加いたしました。その主な要因は、四半期純利益65,992千円を計上したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は、前第2四半期連結会計期間末と比較して198,965千円減少し、残高は5,105,021千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は308,882千円（前第2四半期連結累計期間は232,752千円の支出）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益79,176千円、売上債権の増減額15,758千円等の資金増加要因を、預り金の増減額356,198千円等の資金減少要因が上回ったことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は204,777千円（前第2四半期連結累計期間は97,453千円の収入）となりました。これは主に、定期預金の預入による支出200,000千円等の資金減少要因によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は23,417千円（前第2四半期連結累計期間は37,190千円の支出）となりました。これは主に、資金減少要因である長期借入金の返済による支出24,000千円、配当金の支払額11,417千円が、資金増加要因であるストックオプションの行使による収入12,000千円を上回ったことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期累計期間までの業績は、概ね計画通りに推移しており、平成27年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,792,098	5,455,021
売掛金	119,709	103,950
仕掛品	786	626
商品	-	2,755
その他	151,654	189,942
流動資産合計	6,064,249	5,752,295
固定資産		
有形固定資産	11,441	14,770
無形固定資産		
その他	27,356	22,639
無形固定資産合計	27,356	22,639
投資その他の資産	292,021	294,739
固定資産合計	330,818	332,150
資産合計	6,395,068	6,084,445
負債の部		
流動負債		
買掛金	43,065	47,832
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	39,000	30,000
未払法人税等	12,458	10,245
預り金	4,446,658	4,090,460
賞与引当金	-	4,907
その他	38,895	28,803
流動負債合計	4,680,079	4,312,249
固定負債		
長期借入金	22,500	7,500
資産除去債務	3,109	3,134
その他	13,741	13,674
固定負債合計	39,351	24,308
負債合計	4,719,430	4,336,558
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,219,988	1,225,988
資本剰余金	65,900	71,900
利益剰余金	367,462	421,649
自己株式	△48,720	△48,720
株主資本合計	1,604,630	1,670,817
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	25,769	29,679
その他の包括利益累計額合計	25,769	29,679
少数株主持分	45,237	47,389
純資産合計	1,675,637	1,747,887
負債純資産合計	6,395,068	6,084,445

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	719,996	740,951
売上原価	508,929	491,888
売上総利益	211,067	249,062
販売費及び一般管理費	167,503	169,695
営業利益	43,563	79,367
営業外収益		
受取利息	627	821
その他	393	305
営業外収益合計	1,020	1,127
営業外費用		
支払利息	1,383	1,284
その他	0	33
営業外費用合計	1,383	1,318
経常利益	43,201	79,176
税金等調整前四半期純利益	43,201	79,176
法人税、住民税及び事業税	5,839	7,944
法人税等調整額	△1,214	3,086
法人税等合計	4,625	11,031
少数株主損益調整前四半期純利益	38,576	68,145
少数株主利益	1,921	2,152
四半期純利益	36,654	65,992

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	38,576	68,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,957	3,909
その他の包括利益合計	△4,957	3,909
四半期包括利益	33,619	72,055
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,697	69,902
少数株主に係る四半期包括利益	1,921	2,152

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	43,201	79,176
減価償却費	7,341	6,764
のれん償却額	2,246	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△520	-
受取利息	△752	△896
支払利息	1,383	1,284
売上債権の増減額 (△は増加)	39,369	15,758
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,347	△2,594
仕入債務の増減額 (△は減少)	△21,945	4,766
未払金の増減額 (△は減少)	△3,955	△1,919
預り金の増減額 (△は減少)	△315,904	△356,198
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2,579	4,907
その他	19,219	△50,930
小計	△226,388	△299,881
利息及び配当金の受取額	758	890
利息の支払額	△1,359	△1,386
法人税等の支払額	△5,763	△8,504
営業活動によるキャッシュ・フロー	△232,752	△308,882
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	-	△200,000
定期預金の払戻による収入	100,000	-
有形固定資産の取得による支出	△2,906	△5,377
敷金の差入による支出	△300	-
関係会社貸付金の回収による収入	360	300
従業員に対する長期貸付金の回収による収入	300	300
投資活動によるキャッシュ・フロー	97,453	△204,777
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△25,800	△24,000
ストックオプションの行使による収入	-	12,000
配当金の支払額	△11,634	△11,417
その他	243	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△37,190	△23,417
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△172,490	△537,077
現金及び現金同等物の期首残高	5,476,476	5,642,098
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,303,986	5,105,021

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

「決済支援事業」以外の事業の重要性が乏しいため、記載を省略しております。